

ステージ
人生へ
ふたりのハートが熱く高鳴り始める。



ラウンド・ミッドナイト

A NEW FILM DEDICATED TO
BUD POWELL & LESTER YOUNG

ROUND MIDNIGHT

ワーナー・ブラザーズ映画提供 / アーウィン・ウインクラー・プロダクション / ベルトラン・タベルニエ作品
デクスター・ゴードン / フランソワ・クリューゼ "ラウンド・ミッドナイト"
サンドラ・リース・フリップス / ロネット・マッキー / クリステイ・バスカル / ハービー・ハンコック / ジョン・ベリー / マーチンス・コセッシ
美術アレクサンドル・トロ・ネル / 撮影監督ブルーノ・ディ・カイゼル / 編集アルマン・ヘスニー / 音楽・作曲・指揮ハービー・ハンコック
脚本ダビッド・レイファル & ベルトラン・タベルニエ / 製作アーウィン・ウインクラー / 監督ベルトラン・タベルニエ
オリジナル・サウンドトラック盤 ● CBSソニーレコード & カセット

THE M. WARNER BROS.
A WARNER COMM. DE ALIANT GROUPS
© 1991 Warner Bros. Inc. All Rights Reserved.

解説

紫煙とフォービートにまみれた50年代伝説のジャズ・クラブ「ブルーノート」を舞台に、破滅型の黒人ジャズマンと、彼の音楽に心酔し、彼に庇護の手をさしのべた若者との熱い物語。これは、ジャズ・ピアノの巨人バド・パウエルとイラストレーター、フランス・ボードラとの交流の実話をもとにした、心を揺さぶる感動のドラマである。

全篇を彩る名曲の数々、ブルーノート所縁の第一線プレイヤーによる白熱のライブ・セッション、そして完璧に再現された50年代ジャズ・シーン。まさに、映画ファンはもちろん、ジャズ・ファン、さらに全ての音楽ファンが待ち望んでいた作品である。

50年代ジャズとジャズメンへの人一倍の思いを込めて脚本・監督した「田舎の日曜日」の巨匠ベルトラン・タベルニエの他、「ライト・スタッフ」「ロッキン4」の製作アーウィン・ウィンクラーのもとに、「愛と哀しみの果て」の脚本デビッド・レイフィル、「田舎の日曜日」の撮影ブルーノ・ディ・カイゼル、「アパートの鍵貸します」の美術アレクサンダー・トロナーという超一流スタッフと、現役ミュージシャンを含む豪華キャストが結集している。

ストーリー

パリ、1959年。永い間、テナー・サクスの巨匠として君臨してきたデイル・ターナー（D・ゴードン）が、アメリカから、クラブ「ブルーノート」に出演する為にやって来た。彼を迎えたのは、クラブの音楽監督でピアニストのエディ・ウェイン（H・ハンコック）やパイプのエース（B・ハッチャーソン）といった仲間達と、クラブのオーナー、ベン（J・ペリー）らであった。観客を魅了した彼の第一夜のステージを、外のしかも降りしきる雨の中、たずんで聞いている若者がいた。妻と別れ、9歳になる愛娘のベランジェール（G・アケール）と二人暮らしの貧しいグラフィック・デザイナー、フランス・ポーリエ（F・クリューゼ）であった。

ある日、連日通いつめていたフランスと演奏を終えたデイルがバツリと顔を合わせたその時から、いつしか二人の間には、友情が芽生えていった。しかし、デイルは酒に溺れ、遂には病院に運ばれる始末。心配したフランスは彼を自宅に引き取り、献身的に看病し、その後も彼を陰で支えながら、充実した日々を送った。やがて、数々の思い出を残してデイルがニューヨークに帰る日がやって来た。音楽で結ばれた友情の別れのときは静かに近づいていた…。

A NEW FILM DEDICATED TO
BUD POWELL & LESTER YOUNG

ROUND MIDNIGHT

1950年代末のパリ。ジャズクラブ「ブルーノート」
そこには一流ミュージシャンとその音楽に心酔する
若きフランス人との熱い友情のドラマがあった。

ラウンド・ミッドナイト



曲 目

- “ラウンド・ミッドナイト”
作曲/セロニアス・モンク、コーティーン・ウィリアムス
バーニー・ハンゲン
演奏/ボビー・マクファーレン
- “アズ・タイム・ゴーズ・バイ”
作曲/ハーマン・アプフェルト
- “ソサエティ・レッド”
作曲/デクスター・ゴードン
- “フェアウォッチャー”
作曲/ケニー・ドーハム
演奏/チェット・ベーカー
- “ナウス・サ・タイム”
作曲/チャーリー・パーカー
- “ウナ・ノーチェ・コン・フランス”
作曲/バド・パウエル
- “オータム・イン・ニューヨーク”
作曲/バーノン・デューク
- “ミニユイ・オ・シャンゼリゼ”
作曲/アンリ・ルノー
- “ボティ・アンド・ソウル”
作曲/エドワード・ハイマン、ロバート・サワー
フランク・エイトン、ジョニー・グリーン
- “アイ・カバー・ザ・ウォーターフロント”
作曲/エドワード・ハイマン、ジョニー・グリーン
演奏/ガイ・マーチャンド
- “ウォーターメロン・マン”
作曲/ハービー・ハンコック
- “ザ・ビーコックス”
作曲/ジョニー・ロウルズ
- “イッツ・オンリー・ア・ベーパー・ムーン”
作曲/ビリー・ローズ、E・Y・ハーバード
ハロルド・アーレン
- “チボリ”
作曲/デクスター・ゴードン
- “ハウ・ロング・ハズ・ティス・ビーン・ゴーイング・オン?”
作曲/アイラ・ガーシュイン、ジョージ・ガーシュイン
演奏/ロネット・マッキー、ジョニー・グリーン
- “フット・イッツ・ライト・ヒア”
作曲/ベシー・スミス
演奏/サンドラ・リープス・フィリップス
- “リズム・ア・ニング”
作曲/セロニアス・モンク
- “アイ・ラブ・パリ”
作曲/コール・ポーター
- “アイ・ラブ・ア・パーティ”
作曲/ハービー・ハンコック、チャン・パーカー
- “ワッツ・イズ・ティス・シング・コール・ティッド・ラブ?”
作曲/コール・ポーター
演奏/ボビー・マクファーレン
- “チャンス・ソング”(“ネバー・セイド”)
作曲/ハービー・ハンコック、スティービー・ワンダー
演奏/ボビー・マクファーレン

★スタッフ★

製作……アーウィン・ウィンクラー
監督……ベルトラン・タベルニエ
脚本……デビッド・レイフィル
// ……ベルトラン・タベルニエ
撮影監督……ブルーノ・ディ・カイゼル
撮影……フィリップ・バーン
音楽・作曲・指揮……ハービー・ハンコック

★キャスト★

デクスター・ゴードン……デイル・ターナー
フランソワ・クリューゼ……フランス・ポーリエ
ガブリエル・アケール……ベランジェール
ロネット・マッキー……ダーシー・レイ
クリスチーネ・パスカル……シルビ
ハービー・ハンコック……エディ・ウェイン
ボビー・ハッチャーソン……エース

10月上旬 **ロード**
ショー

特別鑑賞券 一般 ¥1200 / 学生 ¥1100 発売中

国鉄有楽町・地下鉄銀座駅下車 マリオン9F
丸の内ピカデリー 2
(201)2881

伊勢丹前斜め向い 丸井メンズ館先
新宿京王 2
(356)3518

道玄坂109隣り ザ・プライム6F
渋谷松竹 セントラル
(770)1990

上映時間(3館共通) 連日 11:00 1:30 4:10 6:40